

Media Information

平成28年6月7日 神戸新聞

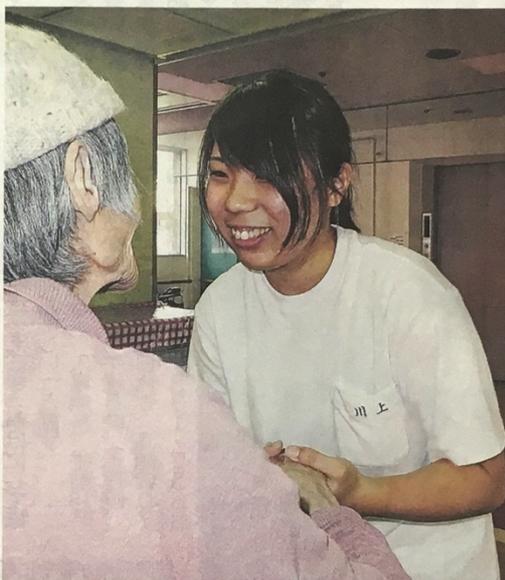
インターンシップ（就業体験）の様子が掲載されました。

神戸新聞

(第3種郵便物認可)

介護の仕事体験、理解を

大久保の施設 インターン制導入2年



利用者を介助する川上菜々子さん＝大久保町大窪

介護や福祉の現場を知り、仕事を身近に感じてもらうと、高齢者総合福祉施設でのインターンシップ(就業体験)を、社会福祉法人「三幸福社会」(明石市大久保町大窪)が2年前から実施している。

就労につながった例もあり、同法人は「実際に仕事を体験し、自分に向いているかどうか、進路を考える上でのヒントにしてほしい」と参加を呼び掛けている。(金山成美)

社会福祉法人「三幸福社会」

高校から、インターンシップをできないかという問い合わせがあったのをきっかけに開始した。対象は高校生、専門学校生、短大生、大学生で、専攻や学年は問わない。1年目は清華苑に今春就職した明石南高校出身の川上菜々子さん(18)が神戸市西区に、2年連続でインターンシップに参加したという。

同法人の特別養護老人ホーム「清華苑」や、通所施設の計4施設で実施。1、21日間の複数のコースが設けられ、利用者と触れ合ったり、利用者と一緒に食事やイベントに関わったりする。1年目は4日間、昨年は3日間体験した。1利用者とは触れ合えたのは貴重な体験になった。介護は寝たきりの人の世話をするイメージが強かったが、でき

高校生や「進路のヒントに」
学生対象

ることは本人にやってみるってサポートするのが大事だと学んだ」と川上さん。現在は先輩の教えを受けながら働いており「インターンシップをやったからこそ仕事を想像でき、ここで働きたいという思いが強くなった。早く立ち立ちたい」と目を輝かせている。

今年の実施日は、1日コース(6月11日、9月10日、10月8日)3日コース(7月26日、9月13日、15日)夏祭りを含むコース(6日間(8月16日、22日、11日間(8月9日、22日)、21日間(7月26日、8月22日))。同法人 ☎078・934・0800